



# いしわら

7月号

令和3年6月30日

調布市立石原小学校

校長 江原 幸一

<http://www.chofu-schools.jp/isiwara-sho/>

## 大谷 翔平 選手が愛される理由

副校長 三瓶 邦吉

大谷翔平選手は、アメリカ大リーグ（MLB）のエンゼルスに所属する日本人選手であることは、皆さんご存じのことでしょう。大谷選手といえば、投手（投げること）と打者（打つこと）を両立する二刀流の選手ということでも有名です。

このところ大谷選手の人気が高まっています。アメリカの野球ファンのみならず、他チームからも愛される存在となっています。なぜ、大谷選手は多くの人たちに愛されるのでしょうか。

私は、その理由を以下のように考えました。「正直」「全力」「笑顔」「謙虚」の四つです。

一つ目の「正直」は、誠実と言い換えてもよいかと思います。大谷選手へのインタビューを見ていると、まず、報道記者等の関係者に誠実に答えているのを感じます。また、話す内容にしても、自分の調子や出来栄等について正直に答えているのがわかります。試合でよかった点、反省すべき点をきちんと述べています。つまり、嘘偽りを言うことなく、また、その場を取り繕うということなく、「正直」に他者と向き合っているということです。

二つ目の「全力」は、大谷選手の持ち味だと感じます。打撃でも投手でも一挙手一投足に全力を注ぎこんでいます。盗塁をはじめ、走る時も全力疾走です。6月18日時点の大谷選手の成績は、打者として、打率2割7部3厘、ホームラン21本（リーグ第2位）、打点50（リーグ4位）、盗塁10個（リーグ7位）、投手として、3勝1敗です。大谷選手が試合に出場する姿から、緩慢なプ

レーを見たことがありません。常に「全力」を出し切り、澁刺とした動きを見せてくれています。

三つ目の「笑顔」ですが、「翔平スマイル」と言われるように、笑顔がよく似合います。日本でプレーしていた時によくデッドボールを受けました。そんな時もいやな顔一つ見せずに一塁に走っていきました。嬉しいときはチームメイトと満面の笑みで喜び合い、調子のよくないときでも、苦しい顔を見せず、笑顔で自分を鼓舞したりチームメイトに声援を送ったりしています。さわやかな「笑顔」が印象的です。

四つ目の「謙虚」ですが、大谷選手ほど謙虚な人はいないのではないかと思います。成績が良いからといって驕り高ぶることがありません。環境が悪いからとか、弱いチームにいるからとか一切不満を言ったり嘆いたりすることも聞いたことがありません。ホームランを打った時も勝利投手になった時も有頂天にならず、冷静に次への目標を定め、「謙虚」に、前向きにチャレンジしています。

大谷選手は、身体能力も高く、野球センスもずば抜けています。しかし、私は、「正直」「全力」「笑顔」「謙虚」などの人間味あふれる振る舞いに、大谷選手が愛される理由があると考えます。

子どもたちを育成する上において、大谷選手の振る舞いは参考になると思います。人格の陶冶は教育の要です。海外において、人間性の価値が見直されていることは、誇らしいことであり喜ばしいことではないでしょうか。